



夏に食べられる「九十九島岩がき」をPR!

6月28日(木)、「九十九島岩がき」の養殖業者で構成された「チームロックオイスター」の関係者が市役所を訪れ、朝長市長に新鮮な岩がきを贈りました。九十九島岩がきは身が大きく濃厚な味わいで、6~8月が旬とされています。同団体の末竹邦彦会長は「夏に食べられるという特徴を生かし、観光客に食べていただく機会を増やしてPRにつなげたい」と意気込みを語りました。試食した市長は「とてもまろやかで味が濃い。これなら10個でも20個でも食べられそう」と笑顔で感想を述べました。



中国・廈門市からの協力交流研修員

中国福建省廈門^{アモイ}市職員で、「自治体職員協力交流事業」協力交流研修員の趙峰^{チョウホウ}さんが6月25日(月)、市役所で朝長市長と面談しました。この事業は、海外の地方自治体等の職員を「協力交流研修員」として日本の地方自治体に受け入れ、国際化施策等への協力を通じて地域の国際化を推進するというものです。趙さんは「佐世保は本当に美しい」と最初の印象を話し、「佐世保市が外国人向けに行っているサービスやまちづくりなどを学びたい」と抱負を語りました。本市での研修期間は12月20日までの半年間です。



米海軍従業員ボランティアガイドが善行表彰を受賞

米海軍佐世保基地に勤務するフィル・イーキンスさんと日本人従業員5人が社団法人日本善行会(東京)の本年度春季善行表彰を受け、6月21日(木)、受賞報告のため市役所を訪れました。イーキンスさんなどのグループは基地内を案内するツアーでボランティアガイドを務め、これまでに約900人の観光客を案内。グループを代表し、イーキンスさんは「佐世保のすばらしさをもっと多くの人に知ってもらいたい」と話しました。「時旅」の一つとして毎月1回開催しているツアーは、半年先まで予約が入るほど人気です。



空手で快挙 中学生が市長に報告

第1回東アジアジュニア&カデット空手道選手権・カデット(14、15歳)個人組手52kg以下で優勝した福本隆稀君(早岐中3年、左)と、全日本空手道ジュニア強化選手に選ばれた深江浩司君(山澄中3年、右)が6月21日(木)、市役所を訪れました。同学年の2人は幼いころから同じ空手道場で腕を磨いてきた良きライバル。7月14日(土)からウズベキスタンで開催される世界大会に出場する福本君は「練習の成果を発揮し、良い成績を残したい」、深江君は「トップレベルの選手と一緒に合宿を頑張りたい」と抱負を語りました。

フォト
トビックス



アーケードを練り歩き開幕を盛り上げたパレード



AMERICAN TOWN FESTIVAL OPEN!

7月1日(日)、アメリカ文化をテーマにしたイベント「アメリカンタウンフェスティバル」(させば中央商店街連合会主催)が三ヶ町や四ヶ町のまちなか全体を会場に開幕。オープニングイベントとして、市民や米海軍基地関係者など約100人が、市消防音楽隊の軽快な音色とともにアーケードを練り歩くパレードなどが催されました。メイン会場となった島瀬公園は、長さ約50センチの特大大ホットドッグや米軍払い下げ品などを販売する露店が軒を連ね、ステージでは市内のダンススクールに通う子どもたちによるダンスなどが披露され、多くの人でにぎわいました。8月12日(日)まで、週末を中心に、まちなか全体を会場として、さまざまな催しが予定されていますので、どうぞ遊びに来てください!

1 キャプテン・ジャック・スパロウに扮したパレード参加者と記念写真を撮る親子連れ
2 パレードに参加し手を振る子どもたち
3 ビッグサイズのホットドッグなどを手にする来場者
4 米軍払い下げ品などを販売する露店
5 華麗な技を披露するパフォーマー
6 迫力あるアメリカ製の大型バイクにまたがる朝長市長

